

津山郷土博物館(旧津山市庁舎)



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	つやまきょうどはくぶつかん(きゅうつやましちょうしゃ)
所在地	津山市山下
指定年月日	平成18年10月18日
解説	昭和8年(1933)竣工。昭和4年の津山市政施行に伴い、津山城跡の南麓に建設された新庁舎。鉄筋コンクリート造、地上三階、地下一階。当時の津山市で鉄筋コンクリート造の草分け的な建築物。外観は質素な感じであるが、昭和初期の典型的な官庁建築の特徴をよく表し、昭和57年まで市庁舎として使用された。現在は津山郷土博物館として利用されている。
アクセス方法	JR津山駅から徒歩15分
公開状況	入館9:00～16:30, 休館:月曜・祝日の翌日, 12/27～1/4, 入館料必要, 問合先 0868-22-4567
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>トイレ </p> <p>障害者用トイレ </p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>駐車場 </p> </div> </div>
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国登録有形文化財(建造物)
ぶんかざいめい (文化財名)	津山郷土博物館(旧津山市庁舎)
よみかた	つやまきょうどはくぶつかん(きゅうつやましちょうしゃ)
しょざいち (所在地)	津山市山下
していつひ (指定した日)	平成18年10月18日
せつめい	昭和(しょうわ)8(1933)年(ねん)に鉄筋(てっきん)コンクリート造(づく)りの津山市庁舎(つやましちょうしゃ)として建(た)てられました。昭和(しょうわ)63(1988)年から博物館(はくぶつかん)として活用(かつよう)されています。